

学習の様子【教材の活用】（1月号）



小低 きらのびⅡグループ

【楽器アプリ】『自立活動』

画面に触れると楽器の音がすぐに聴こえてくるアプリを活用しています。「触れる一聴こえる」という即時の反応の楽しさから、児童は端末に繰り返し触れて、親しむことができます。



小高 みもぎグループ

【プレゼンテーションアプリ】『国語』

絵本をスキャンし、プレゼンテーションアプリを使って動きを追加することで、児童がより注目しやすくなっています。実物の絵本も活用し、見たり触ったりする直接体験も楽しみながら学習しています。



中学部 C3グループ

【タブレット端末を使用した】『国語』

全体で物語を読んだ後、内容の理解を深めるため、タブレット端末を使用して個別にロールプレイを行いました。また、物語の場面の実演では、対象物をテレビに映し、生徒がどの場所から学習に参加していても変化が分かりやすいようにしています。



高等部 Aグループ

【一人1台端末を活用したコミュニケーション】『作業学習』

作業販売で挨拶を選択し、発声の代わりにアプリを活用しました。振り返りでは、友達の良いところを伝える際に、どの場面が良かったかを選べるよう選択肢を提示しました。



その他(訪問学級等)

【画像検索】『国語』

経験や語彙の少ない生徒にとって「何を書けばいいかわからない」「感じたことを言葉にできない」という難しさがあります。検索した画像からイメージをもつことができたできたり、そのイメージを共有することで、言葉にする手助けをしたりすることができます。



【スイッチ教材】『自立活動』

共同通信のスイッチを使ってプレゼンテーションのページめくりができます。効果音や映像の変化をよく見て手に力を入れてスイッチ操作をすることができました。

